

2018年10月17日

報道関係者様 お客様各位

MarketAnalyzer™ 4.7.0 をリリース

PPLAライフエリア分析機能が MarketAnalyzer™ Cloudに標準搭載

技研商事インターナショナル株式会社（本社：愛知県名古屋市、代表取締役：小島智海 以下「当社」）は、多店舗展開のチェーン企業を中心として2,000社以上に導入されている商圏分析GIS（地図情報システム）「MarketAnalyzer™」の最新バージョン 4.7.0を、2018年11月9日（金）より提供します。

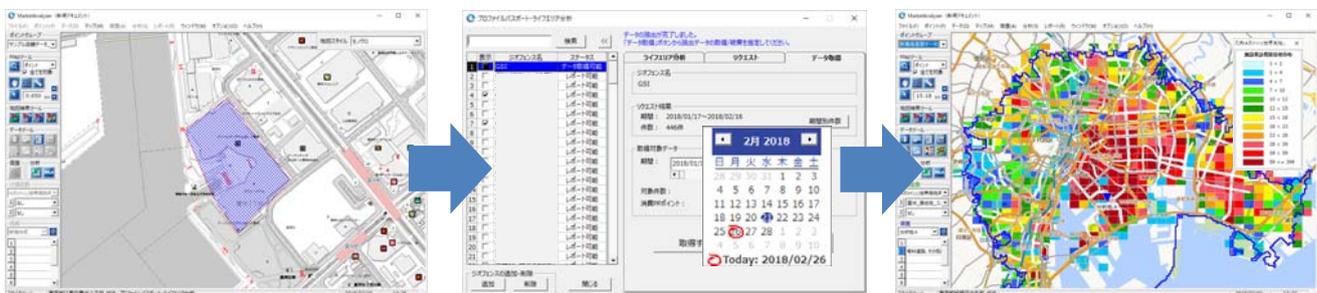
既存機能の拡張に加え、急速に進化・拡大しているGPS位置情報を用いた分析機能（PPLAライフエリア分析機能）を標準搭載し、従来は不可能だった新たな分析が可能となります。これによりユーザー企業のデータドリブンな戦略立案・意思決定の加速に貢献します。

■ PPLAライフエリア分析機能とは

株式会社リクルートと株式会社電通を母体とする位置情報マーケティングのパイオニア企業である株式会社プログウォッチャーは、全国2,000万人分のスマートフォンアプリの位置情報データを保有しています。これを「MarketAnalyzer™」からリクエストして取得し、分析する機能です。

自社店舗、競合店舗、出店候補地など、任意の店舗や施設にジオフェンス（仮想境界線）を設定し、その範囲内に来訪した人のGPS位置情報を統計処理して地図上に可視化します。

予め居住地と勤務地が推定されているため、店舗に来訪した人の居住地や勤務地を地図上にプロットでき、時間帯別、曜日別の来訪傾向も把握できます。搭載する他の人口統計データと組み合わせれば、より深い分析が可能です。



MarketAnalyzer™で
ジオフェンス設定

ジオフェンス内のGPS情報を期間を指定してリクエスト。
データ抽出が完了したら取得するデータの量を確認・指定

MarketAnalyzer™のユーザーDBに格納
されたメッシュデータを分析

- ・このお店に来た人はどこに住んでいるのか？
- ・このエリアに来た人はどこで働いているのか？
- ・この施設の時間帯別・曜日別来訪者の傾向は？
- ・競合のお店と自社店舗の商圏の重なり具合は？
- ・来店客調査、店前通行量調査の代替・補完
- ・店舗の売上予測モデル構築時の変数として投入

■ GIS（地図情報システム）とは

GIS (geographic information system=地図情報システム) とは、階層構造で搭載された地図や各種データと、それらを空間的に処理する仕組み (GISエンジン) から成るシステムをいいます。民間企業のエリアマーケティング分野におけるGISの主な活用用途としては、店舗開発、既存店分析、顧客分析、販売促進、リテールサポート、開業支援、テリトリー管理などが挙げられます。当社は商圈分析に特化したGIS「MarketAnalyzer™」の開発・販売・運用支援を行っており、現在はより多様化する分析ニーズに応えるため、GPS位置情報やインターネットの閲覧履歴データなどのビッグデータを商圈分析・エリアマーケティングに活用する機能やソリューションの開発に注力しています。

■ MarketAnalyzer™について

「MarketAnalyzer™」は、データ処理に優れた高速エンジンによって数千店舗の商圈を一括集計し、店舗全体の俯瞰と探索的な分析を実施できるGISで、導入実績は2,000社以上に及びます。

- ・分析レベルに合わせて高度な分析機能を段階的に追加・拡張できます。
- ・商圈分析GISに求められる基本機能から高度な統計解析機能までを揃えたラインナップ。
- ・オンプレミス環境とクラウド環境、ライセンス購入とサブスクリプション契約などニーズに合わせて最適な分析環境を選択可能。

■ 最新バージョンの主な追加機能

★ PPLAライフエリア分析機能の機能拡張と標準搭載化

- ・従業員や通りすがりの人などを分析対象から除外可能
- ・平均滞在時間、来訪頻度、併用率、リピーターなど種別指定での可視化
- ・比較できる対象施設数を増加



★ 既存機能の拡張（一部）

- ・目標値商圈作成機能の拡張
統計データの割合から目標値設定が可能



目標値となるデータ:
統計データ (選択済み) / 来店回数 (100%) / 滞在時間 (100%) / 併用率 (100%) / リピーター率 (100%)

目標値となる割合:
来店回数: 60% / 滞在時間: 100% / 併用率: 100% / リピーター率: 100%

例：分析地Aを中心として、東京都の全世帯数の60%をカバーする円形商圈を作成



- ・エリア検索の機能拡張

ターゲット条件に合致するエリアを検索し地図表示する「エリア検索機能」の検索結果を商圈化できるように



商圈化



■最新バージョンについて展示会やセミナーでご紹介

当社で定期開催しているエリアマーケティングセミナーや展示会で、最新のMarketAnalyzer™4.7.0をデモンストレーションします。

★展示会

 <p>第2回 店舗ITソリューション展 秋</p> <p>STOREX 秋 — ストレックス —</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 日 時 : 10月24日(水)~26日(金) 10:00~18:00 (最終日のみ午後17時00分) ● 会 場 : 幕張メッセ ● 小間番号 : 4ホール 4-44
--	---

★セミナー

<p>分析・解析の専門家集団による定例セミナー</p> <p>2018年の最新トレンドを総まとめ エリアマーケティング戦略講座</p> <p>GPS/ネットオーディエンス/進化する商圈分析</p>	<p>2018年12月12日 水 参加無料</p> <p>開催時間 14:30~17:00 (14:15~受付)</p> <p>会 場 東京国際フォーラム G701会議室</p>
<p>第1部 商圈分析・エリアマーケティングの基本と応用</p>	
<p>GIS（地図情報システム）を用いた商圈分析、エリアマーケティングは国内では約30年前にスタートしたと言われていいます。出店やエリア販促にまつわる課題解決にあたり、企業が培った経験と勘だけではなく客観的なエビデンス、データに基づいた意思決定を行うために活用されてきました。</p> <p>本パートでは従来からの基本的な分析手法と活用するデータをご紹介します、改めてGISによる商圈分析についてご説明します。</p>	
<ul style="list-style-type: none"> ■ 商圈分析の基礎 <ul style="list-style-type: none"> ・ GIS（地図情報システム）とは？ ・ 商圈データの読み取り方（居住者、勤務者、買い物者） ・ 競合の影響を加味する商圈分析（ハフモデル） 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 自社データと外部データを組み合わせた分析 <ul style="list-style-type: none"> ・ チェーン企業の店舗分析手法と事例 ・ 顧客データを用いた実商圈の把握と顧客プロファイリング ・ 統計解析を用いた高度な分析（相関、重回帰、クラスター）
<p>第2部 エリアマーケティングの新潮流</p>	
<p>デジタル世界の進化によって、エリアマーケティングに活用できるデータベースの種類も拡大しています。本パートでは、質・量ともに増加しているスマートフォンから得られるGPS位置情報を活用した分析や、インターネットブラウザの閲覧履歴から地域ごとの興味・関心を分析するためのデータベースとその活用について解説します。</p>	
<ul style="list-style-type: none"> ■ 地域ごとの興味関心を知るサイコグラフィック分析 <ul style="list-style-type: none"> ・ 興味・関心データベースとは？（AudienceOne®） ・ 居住者プロファイリング手法 ・ デモグラフィック分析×サイコグラフィック分析 	<ul style="list-style-type: none"> ■ GPS位置情報を活用してできる新しい商圈分析 <ul style="list-style-type: none"> ・ GPS位置情報業界の相関図 ・ GPSによってできる新しい分析の切り口 ・ 商圈データの読み取り方（居住者、勤務者、買い物者）

講演内容の詳細やお申込みは当社ウェブサイトをご確認ください：<https://www.giken.co.jp/seminar/26930/>

■ MarketAnalyzer™ Cloud販売価格（税別）

ライセンス数	1	2 - 5	6 - 10
初期費用		550,000円	
月額費用	150,000円	300,000円	450,000円

■ 会社概要

会社名：技研商事インターナショナル株式会社

代表者：代表取締役 小嶋 智海

所在地：愛知県名古屋市東区主税町2-30 GSIビル

設立：1976年1月

資本金：231,125,000円

事業：

- ・エリアマーケティングGIS（地図情報システム）の開発、販売、サポート
- ・センサス/市場データ及び各種業界向けデータベースの開発、販売
- ・マーケティング分析プラットフォームによる情報提供・共有・連携サービス
- ・中国市場のマーケティング指標及び商圈分析レポートの提供・連携サービス

URL：<https://www.giken.co.jp/>

<本件に関するお問い合わせ先>

技研商事インターナショナル株式会社 東京支店 担当：マーケティング部 市川（いちかわ）

TEL：03-3506-1800 FAX：03-3506-1807

お問い合わせフォーム <https://www.giken.co.jp/contact/document.php>